

平成28年度事業報告書

公1：文化芸術に関する各種の事業を推進することによる文化振興事業

文化芸術に関する各種の事業を推進することにより、県民文化の育成と振興を図るとともに、県民に広く文化活動の場を提供することにより、自主的な活動を支援し、もって心豊かで潤いと活力に満ちた県民生活の実現に寄与することを目的としており、当該法人の目的を達成するために、「県民のニーズに対応した国内外の質の高い公演の鑑賞機会の提供、地域コミュニティの構築等（劇場・音楽堂等活性化に関する法律における指針）」に視点を置き、中・長期的な視点から文化芸術事業のコンセプトを定め事業を推進した。

また、このほか、文化振興を図る拠点施設である鳥取県立県民文化会館の管理運営を行い、施設の設置目的や特性にかなった文化振興に関する事業を積極的に実施するとともに、県民に広く活動の場を提供した。

なお、施設の管理運営に関しては、指定管理者に選定されており、鳥取県と管理運営に関する協定を締結のうえ業務を遂行した。

1 文化芸術の振興と創造・発信事業

国内外の質の高い舞台公演を県民に提供し、新しい鑑賞者の開拓、リピーターの維持発展に努め、鑑賞者層の拡大と普及を図るため、伝統芸能や音楽公演などを実施した。また、この鑑賞公演と連動した事業等を展開し、誰もが芸術文化に親しむことができる環境を生み出す事業を提供した。さらに、地域で活動する文化活動者を学校等の教育機関に派遣し、ワークショップ体験させたり、プロの芸術を鑑賞する機会（教室）を提供する事業を実施した。併せて、県内の文化活動者や県内文化施設等から各種の活動や催しの情報を収集し、県民に向けて情報発信した。

(1) 鑑賞公演の提供

【鑑賞公演】

	事業名（公演名）	開催時期	開催場所	入場者数
1	立川志の輔 独演会	5月19日(木)	とりぎん文化会館 小ホール	479人
2	ドラゴンクエストコンサート 鳥取公演	8月7日(日)	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,628人
3	東儀秀樹×古澤巖×coba 全国ツアー2016	9月17日(土)	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,157人
4	DRUM TAO 舞響～B u k y o～踊る ^{WA} 太鼓	10月2日(日)	倉吉未来中心 大ホール	909人
5	ディズニー・オン・クラシック～まほうの夜の音楽会2016～	10月16日(日)	米子コンベンションセンター 多目的ホール	1,480人
6	Hand Shadows ANIMARE	12月17日(土)	米子市文化ホール メインホール	516人
7	歌劇 ブラックジャック	2月26日(日)	米子市公会堂 大ホール	574人
7事業7公演（東部3公演、中部1公演、西部3公演）				6,743人

※倉吉未来中心大ホールで開催する予定としていた、以下の2事業2公演については、10月21日に発生した鳥取県中部地震の影響により中止とした。

HANAGATA狂言会 in 倉吉 [11月3日(木)開催予定]

東京バレエ団「くるみ割り人形」 [12月25日(日)開催予定]

【特別共催事業（マスコミ）】

	事業名（公演名）	開催時期	開催場所	入場者数
1	気志團學園Ⅱ ～拳の中のロックンロール～ 共催：（株）山陰放送	4月3日（日）	倉吉未来中心 大ホール	1,017人
2	牛田智大ピアノ・リサイタル 共催：（株）新日本海新聞社	4月30日（土）	とりぎん文化会館 梨花ホール	997人
3	綾戸智恵コンサート2016 ～DO JAZZ～ 共催：（株）新日本海新聞社	5月14日（土）	米子コパソニックセンター 多目的ホール	1,031人
4	劇団四季ファミリーミュージカル「エルコスの祈り」 共催：日本海テレビジョン放送（株）	7月16日（土）	とりぎん文化会館 梨花ホール	619人
5	宮川大助・花子と京フィル よーしもってクラシック 共催：（株）山陰放送	8月20日（土）	米子市公会堂 大ホール	774人
6	劇団四季「ウェストサイド物語」 共催：（株）新日本海新聞社	10月8日（土）	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,806人
7	オールナイトニッポンコンサートin大山ミュージックリゾート 共催：（株）山陰放送	10月15日（土）	米子コパソニックセンター 多目的ホール	1,815人
8	佐渡裕指揮×シエナ・ウインド・オーケストラ鳥取公演 共催：（株）新日本海新聞社	12月16日（金）	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,895人
9	読売日本交響楽団 共催：日本海テレビジョン放送（株）	3月10日（金）	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,044人
9事業9公演（東部5公演、中部1公演、西部3公演）				10,998人

(2) プロデュース創作公演（県民文化会館の指定管理事業）

ア 本公演

事業名（公演名）	開催時期	開催場所	入場者数	備考
【第2弾】 弦楽アンサンブルコンサート Tottori String Orchestra	11月6日（日）	とりぎん文化会館 梨花ホール	561人	鳥取県中部地震の影響により、会場を倉吉未来中心大ホールから変更して実施した。

イ 関連企画

事業名（公演名）	開催時期	開催場所	入場者数	備考
弦楽と出会う、深める 音の旅へ — 旅のしおり	7月9日（土）	とりぎん文化会館 リハーサル室	115人	アート SQUARE 夢空間 vol.17 として実施【再掲】
音楽をする人のためのアレクサンダー・テクニーク	8月13日（土） 14日（日）	倉吉未来中心 練習室2	受講者 6人	講師：新海みどり（アレクサンダー・テクニーク協会 教師）
弦楽と出会う、深める【親子編】 弦楽器でつづる音の絵本	8月20日（土）	日野町文化センター ホワイエ	78人	
弦楽と出会う、深める 音の旅へ — プロローグ	9月22日（木）	倉吉未来中心 アトリウム	190人	みらい音楽堂 vol.26 として実施【再掲】

ウ 舞踊・演劇の準備

事業名（公演名）	開催時期	開催場所	備考
【第3弾】 舞踊公演「（タイトル未定）」	平成30年3月3日（土） 4日（日）	とりぎん文化会館 梨花・小ホール	平成29年度公演準備
【第4弾】 U-18シアタープロジェクト 演劇公演「（タイトル未定）」	平成31年3月（予定）	未定	平成30年度公演準備

(3) とっとりの芸術宅配便（県民文化会館の指定管理事業）

事業名	開催時期	開催場所	参加人数
とっとりの芸術宅配便	6月～2月（年22回）	小・中学校、特別支援学校等	約3,335人
	平成29年度以降の登録アーティストをオーディションで選定するとともに、合格者の育成として3回の研修を開催した。【オーディション合格者数16組（参加者数24組）】		

(4) 芸術鑑賞教室（補助金事業：鳥取県からの移管事業）

鳥取県からの移管を受けて、芸術鑑賞教室の開催のための事務を行った。

ア 鳥取県芸術鑑賞教室（高等学校・特別支援学校）

12校：5,407人

イ 児童生徒を対象とした芸術文化事業（芸術鑑賞教室、青少年劇場小公演、青少年劇場巡回公演）

52校：8,842人

(5) 文化振興財団情報誌「アルテ」発行等情報発信（県民文化会館の指定管理事業）

県内の文化活動者や県内文化施設等から各種の活動や催しの情報を収集し、県民に向けて情報発信等を行った。○財団情報誌「アルテ」：月1回（年12回）発行

(6) 基金事業の実施

鳥取県からの基金造成補助金を受け、県民の文化芸術を振興するために必要な活動を支えるための設備システム、鑑賞事業の実施経費への充当等、県民の多様化、高度化する文化への志向に応えるために有効と判断される事業を実施した。

ア 友の会会員管理及びチケット販売システムの導入に要するリース料等への充当

導入場所	リース期間	摘要
鳥取県立県民文化会館 鳥取県立倉吉未来中心 アルテプラザ（財団西部事務所）	平成28年12月1日 ～平成33年11月30日	[システム提供] (株)アカシック（東京都中野区） [リース会社] 東京センチュリー(株)（東京都千代田区）

イ 芸術鑑賞大型事業(中部)及び親子向け事業(西部)並びに事業共通経費への充当（財団会計へ繰出し）

事業名（公演名）	開催時期	開催場所	入場者数
Hand Shadows ANIMARE	12月17日(土)	米子市文化ホール メインホール	516人
東京バレエ団「くるみ割り人形」	※倉吉未来中心大ホールで開催（12/25）する予定としていたが、鳥取県中部地震の影響により中止とした。		
共通経費：新聞広告業務委託費	—	—	—

2 文化芸術活動支援及び人材育成事業

若年層や地域の文化活動者(団体)、県内外で活躍する県在住及び出身者と財団が協働し、人材育成を図るとともに、有能な人材の発掘とその育成、活動支援を行う事業を実施し、特色のある地域文化の発展、新しい文化芸術の創造を図った。

(1) 鳥取県クラシックアーティスト・オーディション エントリー事業（県民文化会館の指定管理事業）

ア 平成27年度受賞者支援事業

平成27年度オーディションによって選抜した若手の優秀なアーティストに、技術研鑽や公演機会の提供等の支援を行った。

[支援アーティスト] 3名（秋山ちひろ、高木 伶、湯浅いづみ）

[支援内容] スキル・レベルアップのためのレッスン等の経費の助成、リサイタル開催経費の助成及びアドバイス

イ 声楽一管・打楽器公開レッスン

部 門	開催時期	開催場所	参加者数	備 考
声 楽 部 門	12月18日(日)	まなびタウンとうはく 多目的ホール	受講生 5人 聴講生 8人	・講師：声楽家 河野克典氏 ・講師と過去の受賞者（中原美幸氏、佐々木まゆみ氏）によるミニ演奏会を実施
管・打楽器部門	1月15日(日)	鳥取市文化ホール 練習室1・2・3	受講生 10人 聴講生 14人	・講師：NHK交響楽団 栗田雅勝氏 サクソフォン奏者 須川展也氏 東京交響楽団 綱川淳美氏 ・講師によるトロンボーン、サクソフォン、 打楽器のレッスンを実施 ・講師と過去の受賞者（竹田歌穂氏）による ミニ演奏会を実施

(2) 高校生のための演劇ワークショップ事業（県民文化会館の指定管理事業）

ア コミュニケーションワークショップ

対 象	開催時期	開催場所	参加者数	講 師
高等学校新入生 (演劇部に限定しない)	4月30日(中部)	倉吉未来中心 リハーサル室	26人(4校)	西垣耕造氏 (東京演劇集団 風)
	5月1日(西部)	鳥取県立米子産業体育館 サブアリーナ	53人(6校)	
	5月7日(東部)	とりぎん文化会館 リハーサル室	28人(4校)	
障がい者(特別支援学校高等部)	5月6日	鳥取大学附属特別支援学 校体育館	26人(1校)	
合 計			133人(15校)	

イ 高校生のための演劇スクール

対 象	開催時期		開催場所	参加者数	見学者数	講 師
県内高等学校演劇部員	成果発表公演の作品 創造1日目	1月7日	米子市公会堂 大ホール・ホ ワイエ	30人(6校)	25人(5校) +成果発表 公演鑑賞者 175人	畑沢聖悟氏 (劇作家/青森県 立青森中央高校 教諭・演劇部顧問)
	成果発表公演の作品 創造2日目	1月8日				
	リハーサル・ゲネプ ロ・成果発表公演	1月9日				
合 計				30人(6校)	200人	

(3) 鳥取プラスアカデミー（県民文化会館の指定管理事業）

分 野	開催時期	開催場所	参加者数	講 師
音楽的アプローチによる ワークショップ	12月24日	米子市立尚徳 中学校	鳥取県中学校選抜バンド 116名ほか教諭	仲田守氏 (サクソ奏者)
演劇的アプローチによる ワークショップ	1月22日	鳥取県立米子 市産業体育館	鳥取県中学校選抜バンド ほか116名	西垣耕造氏 (東京演劇集団 風 俳優)

(4) 鳥取県青少年郷土芸能の祭典2016（県民文化会館の指定管理事業）

事業名(公演名)	開催時期	開催場所	入場者数
鳥取県青少年郷土芸能の祭典2016 ～想いを紡ぐ 若き伝承者たち～	8月28日(日)	日南町総合文化センター	440人

(5) とりアート実行委員会等事務局（補助金事業：鳥取県からの移管事業）

鳥取県からの移管を受けて、とりアート（鳥取県総合芸術文化祭）開催事業の事務、事業の運営を行った。

ア 鳥取県総合芸術文化祭実行委員会事務局の運営

部 会 名	業 務 内 容
メイン事業部会	○メイン事業の企画・実施調整及び進捗管理 5回の会議を開催し、本年度メイン事業（鳥たちの音楽祭II This is Jazz!! 11/23）及び平成29年度西部地区メイン事業「磨古部主（マクベス）」に関する調整を行った。さらに、平成30年度中部地区メイン事業を「ヘンゼルとグレーテル」に決定した。また、平成31年度東部地区メイン事業について協議し、公募することとした。
人材育成部会	○人材育成・活用プランの作成及び人材育成事業の実施 1回の会議を開催し、「とりアート実行委員の意識改革」と「委員同士の交流機会の提供」を目的とした、人材育成事業『とりアートを考える一日』を実施した。
広報部会	○広報計画の作成・実施及び各種PRイベントの実施 2回の会議を開催し、広報計画に基づき広報内容等の立案・協議・調整し、ラジオ等の広報を行った。
幹事会	○実行委員会の情報共有及び連携に関する事項、各部会及び地区委員会の議決事項に属さないとりアートの運営に関する事項がある場合は協議・決定 ※未開催

イ 東・中・西部地区企画運営委員会事務局の運営

事業名	開催日	開催場所	入場者数	業 務 内 容
とりアート2016 東部地区事業	11月5日 6日	とりぎん文化会館 フリースペースほか	6,837人	12回の会議を開催し、地区企画運営委員会の運営に関する事項・地区事業の実施に関する事項を立案・協議・調整し、「きづく、はぐくむ、まじわる」をコンセプトにした地区事業を開催した。
とりアート2016 中部地区事業	2月18日	倉吉未来中心 小ホール	651人	10回の会議を開催し、地区企画運営委員会の運営に関する事項・地区事業の実施に関する事項を立案・協議・調整し、「次世代育成」をテーマにした地区事業を開催した。 ※倉吉未来中心で開催（11/26・27）する予定であったが、鳥取県中部地震の影響により左記日程へ延期とした。
とりアート2016 西部地区事業	11月19日 20日	日野町文化センター ホールほか	1,459人	12回の会議を開催し、地区企画運営委員会の運営に関する事項・地区事業の実施に関する事項を立案・協議・調整し、「もりアート、まちアート、うみアート、ここでアート！」をテーマにした地区事業を開催した。

3 鳥取県立県民文化会館の管理運営事業（指定管理事業）

豊かで特色のある県民文化の育成と振興に寄与する場として活用するため、鳥取県から指定管理を受け、鳥取県立県民文化会館の設置及び管理に関する条例及び鳥取県と締結した協定に基づき、施設の管理運営を行った。

また、管理運営に付随し、財団独自に各種文化事業を行い、指定管理を受けている施設の利用促進事業を実施した。

(1) 施設の貸与事業（公益目的事業に係る施設貸与：59.3%）

ア 管理事務

- (ア) 施設設備の維持管理に関すること
- (イ) 利用の許可に関すること

- (ウ) 利用者の応接に関する事
- (エ) 管理状況の報告に関する事

イ 利用料徴収事務

- (ア) 利用料の調定に関する事
- (イ) 利用料の収納及び還付に関する事
- (ウ) 利用状況の報告に関する事

(2) 施設の利用促進、教育機関連携事業

ア 利用促進事業

- (ア) アート SQUARE 夢空間の実施 [開催回数5回：入場者数579人]
- (イ) ベーゼンドルファーピアノ演奏体験、ピアノセミナー&ミニコンサートの実施
[参加者数：演奏体験60人、ピアノセミナー&ミニコンサート：入場者数171人]
- (ウ) ホール探検ツアーの実施 [参加者数24人]

イ 教育機関連携事業

- (ア) 舞台専門設備見学及び舞台技術研修会（舞台技術支援）の実施
[支援件数11件：県内文化施設関係5件、教育機関への支援5件、その他1件]

(3) その他

ア 鳥取県文化施設協議会事務局館に関する事

イ (公社)全国公立文化施設協会中四国支部委員館及び監査担当支部委員館に関する事

公2：県民文化の育成と振興を図るとともに、県民に広く文化活動の場を提供することにより、自主的な活動を支援し、人と人との交流、地域の活性化を図る事業

文化芸術に関する各種の事業を推進することにより、県民に広く文化活動や交流の場を提供及び県民の自主的な活動を支援するとともに、人と人との交流を促進し、地域の活性化を図るため、鳥取県から指定管理を受け、鳥取県立倉吉未来中心の設置等に関する条例及び鳥取県と締結する協定等に基づき、施設の管理運営を行った。

また、管理運営に付随し、財団独自に各種文化事業等を行い、指定管理を受けている施設の利用促進事業を実施した。

なお、10月21日に発生した鳥取県中部地震後、文化・芸術は人々に対し何ができるかをテーマに、既存の事業あるいは財団事業や外部からの提案企画をリンクさせ、鳥取県中部を元気にするための「Tottori ちゅうぶ元気プロジェクト」の実施、及び中部地域の重要な「文化振興の拠点」「人と人との交流・地域の活性化」のための施設として、地域の震災からの復興の機運を高めることの一助とするため、ホール再開セレモニーを鳥取県とともに実施した。

人と人との交流、地域活性化事業（倉吉未来中心の管理運営事業：指定管理事業）

(1) 施設の貸与事業（公益目的事業に係る施設貸与：53.2%）

ア 管理事務

- (ア) 施設設備の維持管理に関する事
- (イ) 利用の許可に関する事
- (ウ) 利用者の応接に関する事
- (エ) 管理状況の報告に関する事

イ 利用料徴収事務

- (ア) 利用料の調定に関する事
- (イ) 利用料の収納及び還付に関する事
- (ウ) 利用状況の報告に関する事

(2) 施設の利用促進、地域連携・協働、活性化事業

ア 施設を利用した地域の活性化を図るための事業「倉吉未来中心地域活性化事業」

- (ア) ハッピースマイルコンサートの実施 [開催回数3回：入場者数612人]
※うち1回は「Tottori ちゅうぶ元気プロジェクト」として2日開催(2月)
- (イ) みらい音楽堂の実施 [開催回数2回：入場者数440人]
- (ウ) Mecha しぶナイト倶楽部2017の実施 [入場者数102人]
- (エ) ベーゼンドルファーピアノ演奏体験の実施 [入場者数37人]
- (オ) みらいアートギャラリーの実施 [開催回数2回：出展者2件]
- (カ) 倉吉パークスクエア通信の発行 [年2回発行：発行部数8,000部]
※このほか2回分(12月、3月)の発行を予定していたが、鳥取県中部地震の影響により発行中止とした。
- (キ) ホールたんけんツアーの実施
※1月8日の開催を予定していたが、鳥取県中部地震の影響により中止とした。

イ 地域の賑わい創出や交流を促進するための「倉吉未来中心地域連携・協働・技術支援事業」の実施

- (ア) 舞台スタッフ養成事業の実施
[舞台技術講座：開催回数6回、参加者数 延べ93人]
[舞台技術支援：支援件数3件(教育機関・公立施設等2件、文化団体・一般県民1件)]
- (イ) 地域の文化芸術団体、各種団体、自治体等との協働公演の実施
- (ウ) 福祉関係(福祉施設、病院等)との協働公演の実施
[開催回数4回：入場者数443人]
※うち1回は「Tottori ちゅうぶ元気プロジェクト」として開催(2月)

ウ 10月21日に発生した鳥取県中部地震後、文化・芸術は人々に対し何ができるかをテーマに、既存の事業あるいは財団事業や外部からの提案企画をリンクさせ、鳥取県中部を元気にするための「Tottori ちゅうぶ元気プロジェクト」の実施

- やすらぎヴァイオリンコンサート&お医者さんの健康相談会
- ちゅうぶ!元気!大笑い劇場 in 倉吉未来中心
- 鳥取県ちゅうぶ落語会
[開催回数9回：参加者数441人]
- その他【再掲】
 - ・ハッピースマイルコンサート [2日開催：参加者数612人]
 - ・福祉施設訪問コンサート [1日開催：参加者数 33人]

エ ホール再開セレモニー記念アトラクションの実施

- 小ホール [1月27日開催：参加者数70人]
[内容] 鳥取県知事の挨拶、来賓によるテープカット及び再開記念アトラクション
[出演] 倉吉打吹太鼓奏者の会、TOTTORI STRING ORCHESTRA より弦楽四重奏団
- 大ホール [3月18日開催：参加者数250人]
[内容] 鳥取県知事の挨拶、来賓による幕引き及び再開記念アトラクション
[出演] 打吹童子ばやし、ダンススタジオD.M.K、Bixsingers

《参考》

- ～中部地震からの復興に向けて～ 倉吉未来中心グランドオープンセレモニー
GROUND OPEN!! みんな あつまれえ～ [4月30日開催：来場者数約300人]
[内容] 鳥取県知事・来賓の挨拶、来賓によるテープカット及び記念アトラクション並びにアトラクション参加のためのワークショップ
[記念アトラクション]
“Tottori ちゅうぶ元気プロジェクト 倉吉未来中心みらい音楽堂”
ブラック・ボトム・ブラス・バンド公演

※中部地震からの復興に向けて、ブラック・ボトム・プラス・バンドと地域住民参加のプラスバンド（参加者：約100名）との“聖者の行進”の活気に溢れる合同演奏が行われた。

収1：鳥取県立県民文化会館及び鳥取県立倉吉未来中心の施設貸与事業（公益目的事業以外）

指定管理者として、鳥取県から委託を受け、協定書に基づき、県民が広く利用する公の施設の受託管理者として施設の管理運営を行い、施設の貸与について、文化振興に関する目的及び文化を通じた人と人との交流目的以外で、県民の様々の活動の場を提供した。

- 1 鳥取県立県民文化会館の管理運営の受託のうち公益目的事業以外の施設貸与：40.7%
- 2 鳥取県立倉吉未来中心の管理運営の受託のうち公益目的事業以外の施設貸与：46.8%

法人の管理運営

1 公益財団法人鳥取県文化振興財団の事務、事業の管理運営を行った。

- (1) 資産の管理に関すること
- (2) 評議員会に関すること
- (3) 理事会に関すること
- (4) 事業計画、報告及び収支予算、決算に関すること
- (5) 人事管理、給与関係事務に関すること
- (6) 会計経理及び契約に関すること
- (7) 関係機関との連絡調整に関すること
- (8) 人材育成に関すること
- (9) その他、財団の事務処理に関すること